

広報こいけ

発行：社会福祉法人 心聖会 広報委員会
発行責任者：吉村 優児
URL <http://www.e-shinseikai.or.jp/>

(小池更生園)
〒276-0001 千葉県八千代市小池393
TEL 047(488)8222 FAX 047(488)8229

(作山更生園)
〒276-0001 千葉県八千代市小池392
TEL 047(488)8253 FAX 047(488)8263

経営理念

わたしたちは、利用者の幸せ、利用者家族の幸せ、地域住民の幸せ、そして、これらを支えることを職員の幸せとして事業に取り組みます。

- ・障害のある人の人格と個性を尊重します。
- ・障害のある人が安心して豊かな地域生活を営めるよう支援します。
- ・障害のある人の喜びや悲しみを共感できる職員であることに努めます。

年初御挨拶



昨年四月には障害福祉サービス等報酬改定が行われ、現在は次期報酬改定に活かしていくために、その実態調査が始まったところでございます。ご利用者の生活がより豊かなになり、ご家族が福祉サービスに対して、より安心な思いをお持ちになることができ、そして従事す

謹んで新春のお喜びを申し上げます。旧年中は、ご利用者の方々やご家族の方々、そして福祉行政の皆様方並びに地域の皆様方より、温かいご支援やご理解を賜り厚く御礼を申し上げます。新しい年を皆様方と共に迎えることができましたことを本当に有難く、嬉しく思います。

松の内が過ぎ寒さも本格的になってまいりましたが、今年も皆様方からのご指導・鞭撻をいただきますようによくお願い申し上げます、新年のご挨拶と致します。

「よく伝える」ことや、昨年を象徴する漢字「落」のくつろぐ、落ち着く、穏やかな、といったことを意味する「安」へ向けての取り組みを、多くの方々の期待や願いに応えることができるように心掛け、実践してまいります。

本年の干支は申でございます。猿で有名なのは三猿でしょうか。日光東照宮神厩舎に猿の一生を描いた八面に渡る彫刻絵本の三猿。その一場面に登場する「見ざる・聞かざる・言わざる」を引用致しまして、正反對に「よく見て・よく聞いて・よく伝える」ことや、昨年を象徴する漢字「落」のくつろぐ、落ち着く、穏やかな、といったことを意味する「安」へ向けての取り組みを、多くの方々の期待や願いに応えることができるように心掛け、実践してまいります。



心聖会 理事長
白鳥 征四朗

る者が福祉サービスの提供に集中できる環境が整備されますように、実態に適合した十分な政策が確立していくことを願っております。

小池更生園 施設長

吉村 優児



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中はご家族の皆様や地域の皆様ならびに関係機関の皆様には多大なるご支援、ご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

さて、本年の干支は「丙申（ひのえさる）」です。語源は樹木の成長に例えられ、「丙（ひのえ）」は形が明らかになってくる頃、「申（さる）」は果実が成熟していつて固まっていく状態を表すそうです。すなわち、形がはっきりしてきて固まっていく成長段階であり、頑張ってきた人の努力が形になっていく年と言えそうです。

本年4月には障害者差別解消法が施行され、障害者から社会的障壁の除去を求められた場合には、その障壁を取り除くため

の必要かつ合理的な配慮を行うことが求められる等、状況に応じた柔軟な対応が期待されます。また、公益性・非営利性を確保する観点から制度を見直し、国民に対する説明責任を果たし、地域社会に貢献する法人の在り方を徹底すること等、社会福祉法人制度改革において新たな変化も訪れようとしております。このようにさまざまな変革が求められる中においても、これまで積み重ねてきた努力をご利用者に対する支援の中でより良い形にし、小池更生園が地域の中でますます成長していきますよう職員が一丸となつて、より質の高いサービスの提供に努めてまいり所存です。

末筆ではございますが、皆様のご健勝と益々のご発展を心よりお祈り致しまして、新年の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

作山更生園 施設長

市川 朋未



謹んで初春のお喜びを申し上げます。日頃より、ご利用者及びそのご家族、そして地域や関係機関の皆様には、ご理解と暖かいご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

今年のお正月は晴天続きで暖かく、作山更生園で新年を迎えたご利用者は近くの神社へ初詣に出かけました。その帰りに外でおやつを食べたのが何よりも嬉しかったようで、朝一番に笑顔で話をしてくれました。

私たちの仕事は、気持ちをうまく伝えることができるいないご利用者の気持ちに寄り添い、どうしたら楽しく快適な生活が送れるのかを考え、計画を立て、実践していくことだと思えます。一日一日がその方にとって無駄にできない大切な人生の一

日であることを心に留め、繰り返しの日常の中でも、多くの笑顔が見られるような支援を、スタッフ一同心掛けて参ります。

笑顔といえは、皆様は「笑う」ということを普段から心掛けているでしょうか。実は、「笑う」とは健康に大きな影響を与えるとされております。「笑う」ことにより免疫力が高まり、自律神経が整うことは医学的にも証明されております。

また、おなかを抱えて笑うなど全身運動にもなります。さらに「笑顔」を意識するだけで脳はリラックスし、心身に良い影響を与えることも分かっています。

「笑う門には福来る」と申します。この一年を楽しく過ごせるよう、ご利用者、職員ともに笑いの絶えない施設を目指し努力していきたいと思えます。どうぞ引き続きご支援のほどお願いいたします。

地域生活支援係長

鈴木 裕一



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、地域の皆様をはじめとして、ご利用者のご家族、関係機関の皆様、たくさんの方々温かいご支援、ご理解を賜り厚く御礼を申し上げます。

こいけホームは、5年目を迎え節目の年でもあります。法人の理念には「幸せ」という言葉が多く入ります。自然と幸せだなと感じると笑みが出るものだと思います。こいけホーム開設時からの思いとしてある「笑顔が集まる場所でありたい」という思いを職員一同初心に立ち返り、ご利用者とご家族に安心安全と温かみを感じてもらえるようなサービスを提供していきますよう努力してまいります。また、地域の皆様が気軽に立ち寄って頂

けるようなグループホームにしていきたいと思えます。

ご利用者が地域で「自分らしく」「穏やかに」「楽しく」生活が出来る様にして頂くためには、福祉の専門職としてサービスの質の向上に努め、施設設備の見直しも進めていかなければならないと考えています。「自分らしく」生活してもらえようように支援するために、は、ご本人の意向に沿った支援というものが大切だと考えます。ご利用者が求める生活とは、支援者が求めるものとは違ふとズレを感じる謙虚な姿勢に立ち、志高くサービスの向上を目指していきたいと思えます。

私達は、福祉の専門職として、地域とともに生きるを念頭に職員一同努力していきたいと思えます。地域の皆様には、ご支援、ご協力をお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。

小池更生園便り

ダンス練習の成果を披露



敢闘賞の賞状と楯

用者の姿はとも印象的でした。また、他の施設の発表を興味津々な様子で鑑賞したり、時には一緒に歌ったり手拍子しながら踊ったりして各々楽しそうにされていました。

12月1日（火）に利用者11名、職員7名で平成27年度さわやか芸能発表会に参加しました。この日の為に、時間を設けてみんなでダンスの練習をしてきましたので、全員張り切って参加されました。中には緊張されていた様子の方もいましたが、これまでの成果を一生懸命に披露するご利用者

お昼は天気が良かったので、会場の外のベンチでみんな並んで座りお弁当を食べました。1日を通してご利用者の笑顔をたくさん見る事が出来ました。

未来のたまごたち

12月1日（火）植草学園大学からご依頼をいただき「障害者施設での実習」

をテーマとした授業に参加させていただきました。保育士免許取得のための施設実習において、こういったことを学んでほしいか、実習生としてどのようなことが求められるか等、事前に施設紹介等も含めパワーポイントで資料を作成しお話をさせていただきました。今回は実習にこれから初めて臨む発達教育学部発達教育学科の2年生80名が受講し、講義後には順番を待って熱心に質問してくれる方もいました。



授業風景

実習は「出会い」であり「つながり」です。利用者の皆さんとの出会いがこれから様々な形でつながり広がっていきます。学生さんにとっては「職

業」として「障害者施設で働くこと」との出会いでもあります。大きくはばたいていけるよう、その出会いを大切にしていきたいと思っています。

様々な法人内研修

本年度の法人内研修についてご報告致します。本法人では、入職1年目の職員を対象に4月に「新任職員研修Ⅰ」、2年目の職員を対象に7月に「新任職員研修Ⅱ」、3～5年目の職員を対象に10月に「中堅職員研修Ⅰ」、6年目以上の職員を対象に11月に「中堅職員研修Ⅱ」、経験年数を問わずに12月に「指導的職員研修」を開催しています。内容は、新任職員研修では経営理念の解説から始まり、福祉施設職員として大切にしなければならぬことや、対人援助技術の基礎についての講義、さらにコミュニケーション・スキルを演習式で行ったり、中堅職員研修では良質な支援提

供への取り組みに繋がる内容の映像を見たり、指導的職員では男性棟や女性棟での日常生活支援方法において、また各作業班活動支援方法等において、説明責任を果たすことの重要性を学び、法人すべての支援員がいずれかの研修に参加しています。各自、報告書を作成し、その中の数名には毎月の会議で所感等を発表していただき、参加者とはもとより、法人全体で理解を深めているところで



構造化についての講義

チームワーク

平成27年11月6日、訓練棟3階にて権利擁護委員会の研修を行いました。今回はコミュニケーション



グループワーク

ン力を高めることを目的として「NASAゲーム」のグループワークを行いました。このグループワークでは結論を多数決ではなく、話し合いながら一つの結論に導くのですが、遠慮しすぎても、一人が主張しすぎても良い結論にはなりません。色々な考えがある中でみなさんの合意を得ながら決めていくことの難しさを体感できたと思います。又話し合うことで、一人で考えるよりも良い結果や方法を導けることを学びました。

支援はチームワークと言われますが、この研修を通して色々な人の意見を聞き、良い支援や職員との関係が築いていければと思います。

作山更生園便り

笑って元気に



参拝の様子

新たな年を迎えた元旦に、ご利用者と初詣に行つて参りました。

初詣は、昨年も訪れた宗像神社です。石段をのぼり、鳥居をくぐると慣れた様子で手水舎にて、手と口を清める方や、笑

初詣外出

顔で両手を合わせる方、鐘の音に驚く方など、新年の朝を思い思いに迎えていました。

旧年を無事に過ごせた感謝の気持ちと、新年を健康に、そして幸せに過ごせるようお願いを込めて鐘を鳴らし、手を合わせお参りを行いました。

できることからコツコツと

手芸班

グループホームのご利用者男性6名、女性4名の計10名で構成されています。

午前の活動は紙すきの材料作りや編み物（ひざ掛け、アクリルたわし、お手玉など）、牛乳パックを使用したリサイクル作品など、ご利用者一人ひとりの能力や特性に合わせた活動を提供しています。また、ペットボトルや空き缶洗いなどのリサイクル活動も行っています。

午後の活動は、施設周りの草むしりや園内の清掃など環境整備を行っています。また、体力の維持・向上を兼ねて散歩をしながら地域清掃を行っています。

作品は秋祭りなど園の行事や、玄関、イオンバザー等で販売しています。販売のお手伝いをしていただくこともあり、自分で作った物が売れる喜びを体験してもらい「やる気」につながっています。

生活班

男性14名、女性8名の計22名のご利用者が参加されています。活動内容は基本的には歩行訓練を行っています。長距離組と中距離組と園庭組に分かれて、ご利用者の体力に合わせて活動しています。長距離組の方では往復1時間近く歩き、近所の川沿いの道を元よく歩かれています。



リトミック活動風景

その他の活動では月に二回、リトミック活動を行っています。音楽に合わせて手を叩いたり、楽器を鳴らしたりと楽しく過ごされています。いつも無表情の方も音楽が鳴ると笑顔で活動されている姿がみられます。

園芸班

ご利用者6名が作業に参加されています。園から2キロほど離れた場所に畑があります。畑ではネギ、じゃがいも、里芋、さつまいも、唐辛子などを栽培しています。

ご利用者は、草取りを中心にを行っています。日頃、暴言の多い方も草取りを始めると、黙々と作業をしています。土いじりは心を落ち着かせる効果があるようです。

芋ほりでは、土を掘ってやっと見つけた芋を手にとると、満面の笑みを浮かべています。収穫を体験することで「自分でもできるんだ」という自信にもつながっています。

収穫した野菜は、園の玄関や、イオンバザー、とっておきの福祉まつりで販売されます。ご利用者には、販売のお手伝いをしていただくこともあります。収穫した野菜を地域の方に販売することで、社会参加をしています。

室内班

男性2名、女性4名の計6名のご利用者が参加されています。活動は、洗濯物たたみや仕分けなどを行っています。ご利用者の個々の能力に合わせた衣類を提供して、丁寧にたたむことを心掛けています。



洗濯物たたみ・仕分け風景

室内作業のため、運動不足になってしまいうことが課題となっています。特に冬は洗濯物の量が多いため、運動不足解消の時間を作ることが難しい場合もあります。皆で力を合わせて、効率よく作業を進めていくことで、体を動かす時間を作っていききたいと思っています。

こいけホーム便り

笑顔工場けいちゃん来る

～ 年末お楽しみ会 ～



バルーンアートをする笑顔工場けいこさん

平成27年12月19日(土)
に「平成27年度年末お楽しみ会」が開催され、こいけホーム、小池更生園、作山更生園のご利用者、保護者方々、ボランティアの方など多数参加してくださいました。

こいけホームのご利用者は、一週間前から「もうすぐ年末お楽しみ会だ

ね」「プレゼントお楽しみ」などの言葉が飛び交い、メーじを膨らませていました。当日は、天気も良く、皆さんの気合もばっちり。送迎車を待っている間も「まだ来ない、早く来ないかな」とそわそわされている様子が伺え、会場に着くなり満面の笑顔で出し物が始まるのを

待ってられました。

1年の締めくくりの行事ともあって興奮気味な様子。出し物が始まると一緒に歌を口ずさんだり、手拍子をしたり、前に出て踊りだしたりするご利用者もいました。中でも笑顔工場けいこさんの出し物、バルーンはとても人気で前に出てお手伝いをしたり、作った作品を貰ったり、ものすごい盛り上がりを見せていました。



バルーンアートを貰った幸子さん

出し物の後のくじ引きでは、タオルや靴下の他にトレーナーを当てたご利用者もいて、とても喜ばれていました。昼食は和食・洋食の2種類から自分達で好きな方を選び、おしゃべりをしながら食

事を楽しまれていました。

屋食のあとは、お待ちかねのバザー。「欲しい物がたくさんあって困っちゃう」と迷いながらも自分の欲しい物を手にし、満足そうな顔で自慢していました。お楽しみ会が終わり帰宅すると、早速プレゼントを開け部屋に飾ったり、皆で見せ合ったりと、朝から晩まで笑顔がたくさんさんの1日になりました。

一年の締めくくり

～ 忘年会 ～

こいけホーム忘年会を12月26日に、一幸千葉NT店にて行なっています。今回は、それぞれ好きなメニューを事前に選んでもらえるように企画しました。皆さん嬉しそうにメニューを眺めながら選ばれ、握り寿司やいろいろな味が楽しめる御膳に人気が集まっています。当日、女性のご利用者は、お化粧や洋服選び、髪型など職員と一緒に「これ



美味しく頂きました

で良いかな、こっちのほうが良いかな」など、大忙し。送迎バスの時間間に合うか心配するほどでした。会場に到着し乾杯の音頭をとったご利用者から一年無事に過ごせたよかったですと感極まりながら乾杯の発声を挙げてくださいました。その後は暫し、食事タイム。一通り食べ終わると満足そうな笑みを浮かべ、会話に華が咲きます。舞を舞って下さるご利用者もいて、その場がまた華やかになり、皆、心がほっこりしました。挨拶と手締めでお開きとなりました。皆さん、とても会を喜んでおり、楽しい時間を過

ごすことが出来たと思います。

願いを込めて

～ 初詣 ～

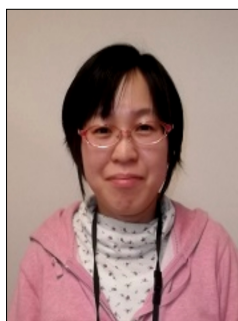
一年の計は元旦にありということ、縁起よく新年を迎えられるように、八千代市小池にある安房神社に、初詣に行ってきました。歩いてすぐの所にありますので、足取りも軽く元気に歩いていました。神社へつくと願い事がたくさんあるのか、長い時間願掛けを行っていました。職員もご利用者も健康に過ごせ、良い年を迎えられるようにと願いを込めてお参りしてきました。



何を願っているのかな？

新人職員紹介

- 1 氏名
- 2 所属施設
- 3 職種（所属班）
- 4 座右の銘
- 5 挨拶（一言）



- 1 加藤志保
- 2 小池更生園
- 3 みそ班
- 4 健康第一
- 5 以前は老人保健施設で介護職員として非常勤で働いていました。

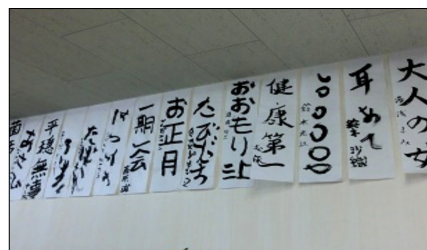
入職する一番の理由は10歳になる長男が最重度の知的障害で自閉症もあり、日常の支援に役立てたいと思ったからです。

不慣れな点があるかと思いますが、宜しくお願い致します。

どんな一年？

平成28年のはじまりに、小池更生園ではご利用者職員が書初めを行いました。毎年お正月休みに、持ち慣れない筆と格闘しながらこれからの一年に気持ちを新たにす恒例のイベントです。今年もさまざまな「作品」が皆さんの手から生み出されました。

ユーモア溢れる創作熟語、達筆すぎて(?)判読できないオリジナルティ溢れるサイン等、新年会の会場に張り出された作品は皆力作揃いで、今年の意気込みが感じられました。皆さんの思いが叶う一年になりますように。



書初め

地域活動の参加

八千代市のアダプト制度に立候補して、今年1月より小池更生園の受注班、みそ班、生活班を中心に、大学町の佐山緑地という公園の掃除をさせて頂く事になりました。主な作業として、公園内の落ち葉やゴミ拾いになります。週に1回程度の活動になりますが、とても楽しみにされています。地域の皆様とのコミュニケーションの場になり、将来的に大学町の皆様と一緒に活動できるように、これから取り組んでいきます。



公園の掃除中

法人様より

年末お楽しみ会

寄付と協力団体

【寄付】

・阿部博 様

・大久保富江 様

・村田昌代 様

・小池区長大久保晴雄 様

・株式会社タイヨー 白井店 様

様

【飲料協賛】

・(株)伊藤園 様

・サントリービバレッジサー

ビス(株) 様

【出し物団体】

・NPO法人笑顔工場 様

・リズムカルガス 様

新年会

寄付と協力団体

【寄付】

・古屋一民 様

【飲料協賛】

・サントリービバレッジサー

ビス(株) 様

【出し物団体】

・ハレアカラ ウクレレ

同好会 様

今後の予定

2月

5日

定期健康診断

7日

千葉県ゆうあいピック駅伝

13・14日

手をつなぐ作品展

3月

16日

I D陸上競技大会

イオンバザー 小池みそ出展

赤みそ	1kg (ポリ袋入)	600円
	750g (ポリ容器)	500円
熟成みそ (2年熟成)	500g (ポリ容器)	400円
白味噌	500g (ポリ容器)	400円
合わせ味噌	1kg (ポリ袋入)	600円
	750g (ポリ容器)	500円

会場:八千代緑ヶ丘店1階 2月18日(木)

編集後記

謹んで新春をお慶び申し上げます。

私は、福祉施設に入社して10年が経ち、11年目になりました。前職が、建設業の現場監督を8年勤めていて、3年間は、下積み修業をしていました。その下積み時代に、親方からよく言われたことがあり、「仕事をしろ」と怒鳴られました。いつも一生懸命仕事しているのになあ?と下積み3年間は、その意味が分かりませんでした。4年目に独り立ちして、ある日会社の新年会で親方から、「仕事」と「作業」の違いについての話をされ、自分で考えて動くのが仕事で、人から指示をされて動くのが作業なんだと言われ、今でもその言葉を大切に仕事をしています。

常に新しい事を求めて利用者が幸せでいられるよう励みたいと思います。今年も皆様に持たれる、読まれる、期待される広報誌作りに努力しますのをお願い致します。(A)